



2022年10月、土佐大正駅に「駅ナカレンタル売店」がオープンしました。駅ナカレンタル売店とは、その名のとおり、土佐大正駅構内にある売店をレンタルできるというもの。駅構内のリノベーションも行われ、土佐大正駅は新しい姿になっています。



当初はあまり来客がなかったそうですが、商店街のお店や大正地域の学校へチラシの配布を行うことで、少しずつ来客が増えてきたといいます。一日の平均利用者が10名ほどの土佐大正駅も、出店があるときは30～40人に増えるそう。

開始当初、出店は知り合いや地域おこし協力隊に声をかけ、不定期で行っていました。しかし、最近はお店の依頼も来ているようで、少しずつ広まっていると実感しているそうです。特にパンやケーキの出店は人気で、以前パンの販売があったときは、なんと30分で完売したそう。

取材した日は、元地域おこし協力隊の小野雄介さんによる「おためし駄菓子屋さん」が出店していました。入口にかかっているのれんを見て「あいちゅうやって!」と、にぎやかな声が聞こえてきます。駄菓子屋さんということもあり小学生だけかと思えば、高校生の来店もあり、にぎわいを見せていました。

お試しで販売したい方や、現在店舗を持っていない方が店舗を持つきっかけになるような場所になれば、と西村さんは語ってくれました。



西村 咲希さん

四万十町の地域おこし協力隊として活動中の西村さん。活動ミッションは「商店街活性化を目的とした土佐大正駅の利活用」。これまでも土佐大正駅前に写真映えスポットを作ったり、駅構内を活用したハロウィンイベントなどを行ってきました。

「駅ナカレンタル売店」を始めるきっかけとなったのは、大正地域で仲良くなった方との会話から。その方はパンなどを作っていたようで、「お試しで売れる場所があればいいね」という話になったそう。この場所でお店をしたら来客がどれくらいあるのか試したいという気持ちもあり、「駅ナカレンタル売店」を始めることになりました。